「震度5弱以上を観測する地震」が発生した場合の対応について

岐阜県立飛騨特別支援学校 高山日赤分校

登校前に発生した場合



自宅又は、安全を確保できる場所に待機

※安全を確保できる場所:安全な親類・知人宅や指定避難所など

☆休校及び授業開始等については、公共交通機関の運動、学校周辺の安全等を確認後、すぐメールにてお 知らせします。

登校途中に発生した場合



近くの安全な場所での待機

☆①広い場所への避難、②揺れが収まってから安全な方法で、自宅または、安全を確保できる場所へ移動 します。(親類や知人宅、指定避難所)

※①②の方法で避難をした場合は、学校へ連絡をしてください。

☆スクールバスは、運行を停止し、安全を確保できる場所へ移動します。

☆帰宅に危険があり、学校の方が安全であると判断した場合は登校し、学校待機とします。

☆休校及び授業開始等については、公共交通機関の運動、学校周辺の安全等を確認後、すぐメールにてお 知らせします。

登校後に発生した場合



学校待機

☆安全が確認され次第<u>保護者引き渡しとします。</u>引き渡しの時刻や方法については、学校からすぐメールにてお知らせをします。

☆引き渡し後は、無事に安全が確保できる場所へ到着次第、<u>学校へ連絡をしてください。</u>

南海トラフ地震臨時情報が発表された場合

☆南海トラフ地震臨時情報(巨大地震警戒)または、(巨大地震注意)が発表された場合、安全に配慮しながらの通常授業とするが、被害状況等により休校とする場合があります。その場合は、すぐメールにてお知らせをします。

☆以下に該当する場合は、登校を控えてください。

- ①自宅及び自宅周辺の被害が著しい場合
- ②道路の陥没、土砂崩れ等により危険な場合
- ③自宅の耐震性が十分でない場合
- ④自宅が土砂災害特別警戒区域に立地している場合

南海トラフ地震臨時情報とは

南海トラフ全域を対象に、大規模地震や地殻変動など異常な現象が観測された場合に気象庁より発表される。例えば、南海トラフ沿いの西側で地震が発生し、東側でも地震が続発する(後発地震)可能性が高まった場合などに発表される。

岐阜県の場合は、県内で発生した地震が、震度4以下の場合でも臨時情報が発表される可能性がある。